

1号機放水口モニターの検出器更新について

2026年8月6日
東北電力株式会社

1. 概要

- 1号機放水口モニターの検出器については、経年劣化の対策として、メーカー推奨の交換頻度である15年よりも前に更新するよう管理している。

(第172回女川原子力発電所環境調査測定技術会(2025年5月15日)で説明済み)

- そのため、2026年度に検出器全4台(内予備2台)の更新を計画しており、詳細工程については決まり次第、別途ご報告する。
- また、検出器更新に伴う調査レベルの再設定については、「測定機器更新に伴う調査レベル設定の取り扱いについて」(平成5年度)に準拠するが、検出器更新前後の差異等を考慮し、次ページのとおり設定したい。

なお、本設定方法は、2022年度の1号機仮設放水口モニターの調査レベルの設定方法を参考にしている。

(第160回女川原子力発電所環境調査測定技術会(2022年5月18日)で説明済み)

2. 調査レベルの設定方法について

- 1号機放水口モニターは、A系とB系の2系統あることから、並行測定(片系で通常どおり監視しつつ、もう片系を1ヶ月程度試運用)して、そのデータを用いて調査レベルを設定した後に運用開始する。
- なお、来年度に定期点検で予備の検出器に交換する際も同様に調査レベルを設定してから運用開始する。

運用開始 する四半期		2026年		2027年	
		調査レベル		調査レベル	
3	現在の 運用	第3四半期		第4四半期	
		過去2年度の平均値 ＋ 過去2年度の 標準偏差の3σ		過去2年度の平均値 ＋ 過去2年度の 標準偏差の3σ	
	今回の 確認内容	第3四半期		第4四半期	
		試運用 (1ヶ月程度)	試運用期間の平均値 ＋ 試運用期間の 標準偏差の3σ	試運用期間の平均値 ＋ 試運用期間の 標準偏差の3σ	2026年度第4四半期の平均値 ＋ 2025年度の標準偏差の3σ
4	現在の 運用	第3四半期		第4四半期	
				過去2年度の平均値 ＋ 過去2年度の標準偏差の3σ	
	今回の 確認内容	第3四半期		第4四半期	
				試運用 (1ヶ月程度)	試運用期間の平均値 ＋ 試運用期間の 標準偏差の3σ
				試運用期間の平均値 ＋ 試運用期間の 標準偏差の3σ	第1四半期 ＋ 過去2年度の 標準偏差の3σ
				試運用期間の平均値 ＋ 試運用期間の 標準偏差の3σ	第2～4四半期 ＋ 過去2年度の 標準偏差の3σ
				試運用期間の平均値 ＋ 試運用期間の 標準偏差の3σ	第1四半期の平均値 ＋ 過去2年度の 標準偏差の3σ
				試運用期間の平均値 ＋ 試運用期間の 標準偏差の3σ	第2～4四半期の平均値 ＋ 過去2年度の 標準偏差の3σ
				試運用期間の平均値 ＋ 試運用期間の 標準偏差の3σ	第1四半期の平均値 ＋ 過去2年度の 標準偏差の3σ
				試運用期間の平均値 ＋ 試運用期間の 標準偏差の3σ	第2～4四半期の平均値 ＋ 過去2年度の 標準偏差の3σ

参考

測定機器更新に伴う調査レベル設定の取り扱いについて

更 新 四半期	更新した年度				更新の翌年度		更新の翌々年度
	調査レベル				調査レベル		調査レベル
1	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	通年		通年
	過去 2 年度 の平均値 + 過去 2 年度 の 3 σ	同左	第 2 四半期 の平均値 + 過去 2 年度 の 3 σ	同左	更新年度の第 2 ～ 第 4 四半期の平均値 + 更新前年度の 3 σ		更新翌年度の平均値 + 更新翌年度の 3 σ
2	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	通年		通年
		過去 2 年度の 平均値 + 過去 2 年度の 3 σ	同左	第 3 四半期の 平均値 + 過去 2 年度の 3 σ	更新年度第 3 ～ 第 4 四半期の平均値 + 更新前年度の 3 σ		更新翌年度の平均値 + 更新翌年度の 3 σ
3	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	通年		通年
			過去 2 年度の 平均値 + 過去 2 年度の 3 σ	同左	更新年度第 4 四半期の平均値 + 更新前年度の 3 σ		更新翌年度の平均値 + 更新翌年度の 3 σ
4	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 ～ 第 4 四半期	通年
				過去 2 年度 の平均値 + 過去 2 年度 の 3 σ	過去 2 年度 の平均値 + 過去 2 年度 の 3 σ	第 1 四半期の平均値 + 過去 2 年度の 3 σ	更新翌年度の平均値 + 更新翌年度の 3 σ

(注) 調査レベル設定の取り扱い方針については平成 5 年度に設定。